



# オスプレイ事故 今年10月26日 究明を

## 共産党都議団が

## 知事に申し入れ



垂直離着陸輸送機M/V22Bオスプレイが、10月26日(現地時間)米国東部メリーランド州の海軍空軍基地で着陸に失敗した事故について、米海軍安全センターが被害損害が200万ドル以上の「クラスA」に相当すると公表した問題で、日本共産党都議団は11月16日、小池百合子知事あてに申し入れ、国と米軍に対して、事故原因の徹底究明や国内でのオスプレイの飛行禁止、C/V22オスプレイの横田基地への配備計画を中止・撤回するよう求めました(上写真)。

## 都どいつで国内での飛行禁止をせまれ

申し入れで都議団は「事故の原因が解明されずオスプレイの安全性が確認されないうちは、国内での飛行を禁止するよう強く働きかけるべきだ」と都に迫りました。また「来年度以降、横田基地へのオスプレイ10機配備計画に、住民の不安が募ってきている。都は住民の命の安全を守る立場から、国に迫ってほしい」と求めました。



横田に飛来し市街地上空を飛ぶオスプレイ(2014年8月)

対応した都の担当者は「事故については」北関東防衛局から情報が入っている。ただ詳細は米軍から入っていないので、北関東防衛局が問い合わせをしている」と答えました。

## 東京・横田配備の撤回を

オスプレイの事故は、今回以外にも、昨年10月のアラビヤ湾、昨年5月のハワイ、10月のカリフォルニア沖でクラスAに相当する重大事故が発生するなど、近年も頻繁に発生しています。危険なオスプレイの横田基地配備計画の中止・撤回に全力をあげます。



都議会議員(江東区選出)

あぜがみ・みわこ

# あぜ上三和子

# 日本共産党

東京民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2016年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可